



学校だより

伸びゆく子

平成31年1月7日
横浜市立中沢小学校
1 月 号

「つたえよう」「わかり合おう」「つながろう」を実現する

校長 小倉克彦

あけましておめでとうございます。皆さまには健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。亥年は無病息災の年とも言われています。めざす目標に向けて元気に、前向きに取り組むをすすめる1年間になるよう職員一同努力してまいります。本年もよろしくお願いいたします。

さて、昨年末のことになりますが、毎年恒例の全校音楽集会を開催いたしました。子どもたちはこの集会に向けて11月ごろから練習に取り組みます。1年生から4年生は学年全体で、5・6年生は学級ごとの演奏と学年全体の演奏を発表します。学級として、学年として成長し自信をつけているさ中の取組で、子どもたちは勿論、指導する職員も力が入ります。練習がすすむ11月の後半ごろになると休み時間に、楽器をもって廊下を歩き来する子ども、小グループで話し合いをする子どもたちの姿もみられました。また、始業前の担任がいない教室からは、歌声や合奏の音が聴こえてきました。目標に向けて協力する、個々の課題を乗り越えようとする子どもたちの意欲、子どもたちの活動を支える職員の想いが伝わりとても嬉しく思いました。

本番当日の演奏には圧倒されました。入場時の緊張気味な表情、演奏の位置につきながら声を掛け合う真剣な表情、指揮者と奏者とのアイコンタクト、真剣に演奏する表情からは演奏に臨む緊張感、仲間と演奏する喜びや仲間と共に培ってきた自信が伝わって感動しました。さらに、各学年の演奏を聴き逃すまいと聴き入る表情、合唱を夢中になって聴いているうちに一緒になって口ずさむ様子からは一体感が伝わりました。そして、集会の最後に全校児童で歌った「ビリーブ」は体育館全体に響く大合唱になりました。全校の子どもたちが音楽集会をやり遂げた達成感、全校が「一つになった」と実感したことと思います。

今年度、中沢小学校のめあて「つたえよう」「わかり合おう」「つながろう」の実現をめざし、子どもたち、職員がそれぞれの課題と向き合い、協力しながら取組をすすめてきました。今、その取組の一つひとつが実を結びつつあります。年が明け、いよいよ年度末にむけて子どもたちが「1年間で一番成長する50日」を迎えます。職員一同、心を一つにして前進していくつもりです。今年もよろしくお願いいたします。

日々の生活が子どもたちにとって安心できること、楽しいこと、そして生活の中で「小さなできた」を実感できることが何より大切であると考えています。お子様の支援につながるお話については、ご遠慮なく学校へお知らせいただきますようお願いいたします。